面的世界の果でまでも

令和4年12月23日 No.55 文章 核長 飯久保一男

カッコイー冬休みを

明日から冬休みです。子どもたちにとっても、また、各家庭にとっても、 有意義で素晴らしいものになることを願っています。

長い休みの前にいつもお願いしていますが、何より安全と健康が大切です。 子どもたちへのご指導をお願いします。

2学期終業式での校長の話の概要です。



<前半は、感染症のこと、行事への取り組み、各学年や児童会の2学期のがんばりを称える話をしました。割愛します。> さて、明日から冬休みです。安全で健康に過ごす、カッコイー冬休みにしてほしいと思います。始業式や終業式ではいつも怪獣を紹介していますが、今回も紹介します。



まず、出会ってほしくない怪獣です。【おヤマかせ】といいます。この怪獣を考えてくれたのは、6年生の神田時之介さんです。親にいろいろなことを任せてしまっている人が出会ってしまう怪獣です。冬休みには、家族で大掃除などをすることがあると思います。家族の一員として役に立つ人は出会いません。また、冬休みだけでなく、自分でできることなのに親にやってもらっている人は、よく出会ってしまいます。自分

でできることは自分で、そして、逆に親を助けてあげるお手伝いなどを進んでやって、この怪獣に出会わないようにしてください。



次は、出会ってほしい怪獣です。【感謝のきもち】といいます。この怪獣を考えてくれたのは、6年生の内野優希菜さんです。冬休みは、今年が終わり、新しい年が始まる切り替えの時期です。ぜひ、今年を振り返ってください。家族やいろいろな人にお世話になってきたと思います。そういう人に、感謝の気持ちをもってほしいと思います。そして、その感謝の気持ちを伝えてください。この怪獣には、冬休みだけでなく、毎日、ドンドン出会ってほしいと思います。自分のことを大切にしてくれる人、自分のことを思ってくれている人には、いつも感謝の気持ちをもってほしいと思っています。

今回は紹介しませんが、年末年始は大人は何かと忙しく、交通事故が増える時期です。【**コウツウジゴラ**】には絶対に出会わないでください。また、夕方暗くなるのが一番早い時期です。暗い時間に外にいると出会ってしまう危険があります。さらに、そんな時間に出歩いていると【**フシンシャーク**】に出会う可能性も高くなります。早めに家に帰ること、1人で出歩かないことを約束してください。

年末年始は、人々が移動をし、交流をするので、新型コロナウイルス感染症の感染リスクも高まります。 感染症への対策を忘れないでください。そして、自分の安全は自分で守って、安全で健康で、カッコイー冬 休みにしてください。 近所にめちゃくちゃおいしいケーキ屋がある。ちょっと値段は高めの店だ。

その店に5歳くらいの女の子が入ってきて、ショーケースの前でウロウロしていた。

店員 「何かお買い物?」

女の子「ケーキほしいです。ろっぴゃくはちじゅうえんもってます。どれがかえますか?」

…一番安いケーキで620円。買える種類はあまりない。

店員 「どういうケーキが好き? 誰と食べるの?」

女の子「ママのおたんじょうびなの。ママにあげる。ママはチョコレートがすきです!」

…チョコレートを使っているケーキは一番安いので800円。

店員「うーん、ちょっとまってね。」

…店員が引っ込んで、店の奥からゴリラのような店長が出てきた。

店長 「ママのお誕生日ケーキが欲しいの?」

女の子「はい!」

店長 「おじさんが選んでいい?」

女の子「ろっぴゃくはちじゅうえんでかえるケーキがいいです。」

店長「わかった。じゃあこれにしよう。おじさんが頑張って作ったんだ。おいしいぞぉ。」

女の子「おじさん、ケーキつくるひと?」

店長「そうです。おじさんがケーキ作る人です。」

女の子「ママこのおみせのケーキだいすき。わたしもすき。」

店長「そうかぁ。」

…店長が選んだのは、960円の***ケーキ。 ママの名前を女の子から聞き、誕生日プレート(100円)とろうそく一束(100円)つけて。

店長 「680円です。」

…女の子はプリキュアの財布から10円玉や50円玉をジャラジャラ出した。

女の子「ろっぴゃくはちじゅうえんあるって,おばあちゃんがいってました。ありますか?」

…店長は数えるふりをして(本当に680円あったかどうかはわからない)

店長「ぴったりあるよ。お買い上げありがとうございました。」

女の子「ケーキえらんでくれてありがとうございました。ママにあげます。」

店長 「気をつけて帰ってね。おうちは近く?」

女の子「ちかいです。○○くんちのとなり。」

店長「また来てね。」

女の子「おかねたまったらまたくるね。」

店長はゴリラのようにごつく、笑うと余計に強菌になるタイプの人。 女の子を前にして、笑おうとして鬼瓦みたいになっていた。

でも,女の子は全然ひるまずに終始ニコニコしゃべっていた。





2学期も本通信にお付き合いいただき、ありがとうございました。 ちょっとネタ詰まりの感があり、迷走したような気がしています。 3学期も懲りずに配付しますので、ご一読いただければ幸いです。 ご感想・ご意見なども担任を通してお寄せいただけたら幸甚です。



